

1. 全体

さわやかな季節になりよい観察日和でした。
9月の台風15号の影響があちこちに見られる。
ケヤキの大木も裂けたり、枝が折れたりしている。
歩道部分は片づけられているものの、柵内は差し
当たり歩行に影響ない為か放置されていた。
紅葉の季節にはまだ早いのに、葉が茶色に変色し
ているケヤキや葉を落としている桜樹も見らる。



2. 桜樹

No.271・271-1・272 が枯れかかっている。 台風15号で主幹が折れた
No.219 が根元から切られた。中が空洞になっているので、年輪は数えられない。
No.260 は青テープが巻かれていて、電線にかかった枝が剪定された様子。
No.231 に今回も大きなコフキササルノコシカケが出ていた。



切り株になった219



260



231

3. 緑道

ホコリもなく歩きやすかったが、自転車の通行が多く要注意。
ススキその他の秋らしい花が咲いて、心がなごむ。右岸の桜の根が地表にむ
き出しになっているのがあわれと思う
が、根元を全て隠すのも木の為には良くな
いと、樹勢調査の時に樹木医の先生が
言われていた。



4. その他

上水のノリ面のくずれにはいつもびっくりする。
ケヤキの根が必死にはりついているが、台風などにも
弱いし、ズルズルと崩落しそうな感じがする。右岸の
雑草が少ない場所から、対岸のノリ面がよく観察でき
た。



5. 所感

農家の庭にかわいい桜の花を見つけた。「四季桜」と
のこと。1本の木ながらうすいピンク・濃いピンクの
花が混在して印象的である。
秋はケヤキの葉が落ちて大変なんだと農家の方がこぼ
されるので、桜の会のお世話で中学生を含む市民有志
で一日だけだが右岸の落ち葉はきをする(11/26土曜)
ことをお伝えした。

